



西原一丁目公園

第4回ワークショップ ニュースレター

渋谷区では、西原一丁目公園がこれまで以上に魅力溢れる公園となるよう再整備を行います。
この度、再整備計画を進めるにあたり、第4回ワークショップを開催いたしました。
今回のニュースレターでは、ワークショップの概要をご報告します。

開催日：令和7年11月8日（土）10：00～12：00

会場：西原一丁目公園 現地特設会場（渋谷区西原一丁目 29 番 1 号）

参加者：14 名

テーマ：「公園のデザイン案を考えよう！」

①前回までのワークショップについて ②公園の整備内容について ③導入する遊具について



■第4回ワークショップの概要

令和7年度は再整備プランの具体的な検討のため、西原一丁目公園にて2回のワークショップを開催しました。
第3回ワークショップではゾーニングの方向性を参加者のみなさまと共有しアンケートを行いました。今回の第4回ワークショップでは、みなさまからの意見をもとにブラッシュアップした将来イメージ図（検討案）を展示しました。

①幡ヶ谷側のエリア

- ・子どもが走り回れる草地広場を作る。
- ・幡ヶ谷側のエリア内に、遊具を2ゾーン配置する。
- ・既存樹木下にベンチを配置する。

②中央のエリア

- ・幼児用遊具を充実。
- ・既存樹木下および排気口の周りにベンチを配置する。
- ・既存高木を残しつつ整備を行う。

将来イメージ図（検討案）

①幡ヶ谷側のエリア

遊びの場所 × 過ごす場所

【開放的で、多様な遊びの場所】

子どもたちを見守り、
会話を楽しめる憩いのベンチ

小さな子どもたちが安全に遊べる
木立ちのある小広場

②中央のエリア

みどりの中での遊びの場所 × 散歩の場所

【みどりの木立ちの中の、遊びの場所と散歩路】

子どもたちを見守るベンチ

木漏れ日の下で落ち着いて
過ごすことができるベンチ

③初台側のエリア

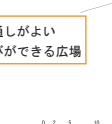
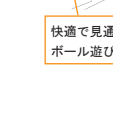
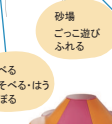
ボール遊びの場所 × 結節点

【伸び伸びとしたボール遊びの場所】

公園の散歩路とバス停をつなぐ
甲州街道歩道と一体となった園路

公園全体について
案内するサイン

快適で見通しがよい
ボール遊びができる広場



◎全エリア共通

- ・遊具周辺はゴムチップ舗装を検討する。
- ・園路には歩きやすいインターロッキング舗装を配置する。
- ・全エリアに駐輪場を配置する。

③初台側のエリア

- ・ボール遊び広場をリニューアルしつつ遊び広場として残す。
- ・ボールが道に飛び出さないようにネットを配置する。
- ・公園の散歩路とバス停をつなぐ、甲州街道歩道と一体となった園路を配置する。

■当日の様子



■WS 参加者のご意見

○公園全体について

- ・ベビーカーで歩きやすい舗装にしてほしい。
- ・通路として、今後も使えるようにしてほしい。
- ・夜に少し暗いので、明るくしてほしい。
- ・緑を増やしてほしい。
- ・サインをカッコよくしてほしい。

○遊具について

- ・楽しい遊具を設置してほしい。
- ・健康遊具を設置してほしい。
- ・小さな子供を見守る時、健康遊具で大人が体を伸ばせると良い。
- ・インクルーシブな遊具があるといい。
- ・土いじり、土遊びができるようにしてほしい。
- ・京王線の歴史を感じられるような遊具がほしい。

○幡ヶ谷側エリアについて

- ・造形遊具はやわらかい素材で。
- ・草地広場を広くしてほしい。
- ・園路にもやわらかい素材を。
- ・シンボルツリーがほしい。
- ・整備後にも花の管理等、住民が関わられた方がよい。

○中央エリア

- ・夜間に暖かみの感じられる照明色としてほしい
- ・緑を増やしてほしい

○初台側エリア

- ・エントランス部の樹木については、見通しやすくなるように計画を。

○その他

- ・ガラスの破片を見かけることがあるので対応を。



■今後のスケジュール（予定）

令和8年度
工事着手予定

お問い合わせ先：渋谷区土木部公園課公園整備係
電話：03-3463-3573（直通）